養護教諭　(60分)　その１

1　喫煙、飲酒、薬物乱用と健康について、各問いに答えよ。

1　次の文章は、平成30年告示の高等学校学習指導要領の解説「保健体育編　体育編」（平成30年７月）の一部である。（　①　）～（　⑩　）に当てはまる語句を(ｱ)～(ﾃ)からそれぞれ一つ選び、記号で答えよ。

第１部　保健体育編
　第２章　保健体育科の目標及び内容
　　第２節　各科目の目標及び内容
　　「保健」　３内容　(1)現代社会と健康　(ｴ)喫煙、飲酒、薬物乱用と健康
⑦　喫煙、飲酒と健康
　喫煙や飲酒は、（　①　）などの要因となり心身の健康を損ねることを理解できるようにする。その際、周囲の人々や（　②　）への影響などにも触れるようにする。
　また、喫煙や飲酒による健康課題を防止するには、正しい知識の普及、健全な（　③　）の育成などの個人への働きかけ、及び法的な整備も含めた（　④　）への適切な対策が必要であることを理解できるようにする。その際、（　⑤　）、自分自身を大切にする気持ちの低下、周囲の人々の行動、マスメディアの影響、ニコチンやエチルアルコールの薬理作用などが、喫煙や飲酒の開始や（　⑥　）の要因となることにも適宜触れるようにする。
①　薬物乱用と健康
　コカイン、MDMAなどの麻薬、覚醒剤、大麻、など、薬物の乱用は、心身の健康、社会の（　⑦　）などに対して深刻な影響を及ぼすことから、決して行ってはならないことを理解できるようにする。その際、（　⑧　）の問題があることにも適宜触れるようにする。
　また、薬物乱用を防止するには、正しい知識の普及、健全な（　③　）や規範意識の育成などの個人への働きかけ、及び法的な規制や行政的な対応など（　④　）への対策が必要であることを理解できるようにする。その際、薬物乱用の開始の背景には、自分の体を大切にする気持ちや社会の規範を守る意識の低下、周囲の人々からの（　⑨　）、断りにくい人間関係、（　⑩　）を含む薬物を手に入れやすい環境などがあることにも適宜触れるようにする。

(ｱ) インターネット	(ｲ) 好奇心	(ｳ) 孤立	(ｴ) 秩序	(ｵ) 依存
(ｶ) 生活習慣病	(ｷ) 胎児	(ｸ) 誘い	(ｹ) 将来	(ｺ) 情報
(ｻ) 合法ドラッグ	(ｼ) 突然死	(ｽ) 社会環境	(ｾ) 価値観	(ｿ) 継続
(ﾀ) 危険ドラッグ	(ﾁ) 犯罪	(ﾂ) 安全	(ﾃ) 判断力	

2　平成14年に制定された、公共の場での禁煙や分煙が義務づけられるようになった法律の名称を答えよ。

3　薬物の乱用をやめていても、何らかのきっかけで幻覚、妄想などの症状が再発することがある。このことを何というか、カタカナで答えよ。

4　20歳未満の者の喫煙や飲酒は、次のステップとなる薬物乱用へつながりやすいとされていることから、何と呼ばれているか、カタカナで答えよ。

2　各問いに答えよ。

1　『学校環境衛生管理マニュアル平成30年度改訂版』（文部科学省）に記載されている照度の定期検査について、次の文の（　①　）～（　④　）に当てはまる語句や数字を答えよ。
・検査回数は、毎学年（　①　）回定期に行う。
・検査場所は、学校の授業中等に、各階（　②　）以上の教室等を選び検査を行う。
・測定位置は、教室以外では床上（　③　）cmを原則とする。
・テレビやスクリーン面では（　④　）部分の垂直照度を測定する。

2　次の文章は、学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）の一部である。（　①　）～（　⑪　）に当てはまる語句を答えよ。

第24条　学校薬剤師の職務執行の準則は、次の各号に掲げるとおりとする。
　一　（　①　）及び（　②　）の立案に参与すること。
　二　第一条の環境衛生検査に従事すること。
　三　学校の環境衛生の（　③　）及び（　④　）に関し、必要な指導及び助言を行うこと。
　四　法第八条の（　⑤　）に従事すること。
　五　法第九条の（　⑥　）に従事すること。
　六　学校において使用する医薬品、（　⑦　）、劇物並びに保健管理に必要な用具及び材料の管理に関し必要な指導及び助言を行い、及びこれらのものについて必要に応じ（　⑧　）、検査又は（　⑨　）を行うこと。
　七　前各号に掲げるもののほか、必要に応じ、学校における保健管理に関する専門的事項に関する（　⑩　）及び指導に従事すること。
　2　学校薬剤師は、前項の職務に従事したときは、その状況の概要を学校薬剤師執務記録簿に記入して（　⑪　）に提出するものとする。

3　事例を読んで、各問いに答えよ。

【事例】女児Ａ（小学校第１学年　６歳）
　４月の身体測定結果　　身長：102.0cm　　体重：11.5kg
保護者からの情報：在胎期間に相当する標準身長・体重に比べて小さく生まれた。
主治医から「（　　）性低身長症」と言われ、現在成長ホルモンによる治療を行っている。

1　下記の身長別標準体重を求める係数と計算式を用いて、女児Ａの上記身体測定時の肥満度を答えよ。（肥満度は小数第一位を四捨五入すること。）

係数　　a：0.458　　b：32.079
身長別標準体重（kg）＝ａ×実測身長（cm）－ｂ

2　女児Ａは、出生身長及び体重が在胎週数に比し、10パーセンタイル未満で、２歳までに正常身長に追いつかなかった。【事例】の（　　）に当てはまる語句をアルファベット３字で答えよ。

3　栄養状態を総合的に判定する方法として、学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第３条には「皮膚の色沢、（　　）の充実、筋骨の発達、貧血の有無等について検査し、」とある。（　　）に当てはまる語句を答えよ。

養護教諭　　その２

4　各問いに答えよ。

1　公益財団法人日本スポーツ協会が示している熱中症予防運動指針では、「暑さ指数が（　　）以上は、運動は原則中止」とされている。（　　）に当てはまる数字を答えよ。

2　思春期に多くみられ、自律神経系の不調からくる立ちくらみ、めまい、朝起き不良、頭痛などの症状が現れる状態（ＯＤと呼ばれている）を何というか、漢字で答えよ。

3　災害や事件・事故などが契機としてＰＴＳＤとなった場合、それが発生した月日になると、いったん治まっていた症状が再燃することがある。このことを何というか、答えよ。

5　脳神経系及び内分泌系について各問いに答えよ。

1　次の（　①　）～（　⑨　）に当てはまる語句を(ア)～(タ)から選び、それぞれ一つ記号で答えよ。

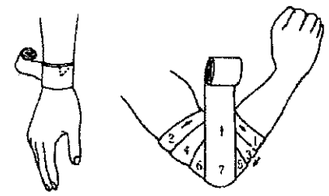
・（　①　）は、体温調節、代謝、食欲、睡眠など、自律機能の最高中枢である。
・（　②　）は、間脳、中脳、橋、延髄をあわせた部分の総称である。
・（　③　）は、運動の統合中枢であり、平衡感覚、深部感覚などを受け、姿勢の維持や身体の平衡に関与する。
・（　④　）からは、副腎皮質、甲状腺、精巣、卵巣のホルモン分泌を促進するホルモンが分泌されている。
・副腎髄質から分泌されるホルモンは（　⑤　）と（　⑥　）である。
・（　⑦　）は、ランゲルハンス島のＡ細胞から分泌され、血糖値を高める。
・精巣の間質細胞から分泌されるホルモンは（　⑧　）である。
・（　⑨　）は、松果体から分泌されており、日周期のリズムを形成している。

(ア)	セクレチン	(イ)	小脳	(ウ)	メラトニン	(エ)	ノルアドレナリン
(オ)	グルカゴン	(カ)	脊髄	(キ)	視床下部	(ク)	エリスロポエチン
(ケ)	アドレナリン	(コ)	大脳	(サ)	下垂体前葉	(シ)	インスリン
(ス)	エストロゲン	(セ)	脳幹	(ソ)	視床後部	(タ)	テストステロン

2　自律神経系は、交感神経系と副交感神経系に大別され、多くの場合、拮抗的な作用を示す。次の（　①　）～（　⑩　）の作用が散大・拡張・促進の場合は＋（プラス）で答え、縮小・収縮・抑制には－（マイナス）で答えよ。

器官 ／ 自律神経系の作用	瞳孔	毛様体筋	立毛筋	気管	心臓	腸管管腔の運動
交感神経の作用	（　①　）		（　②　）	（　③　）	（　④　）	（　⑤　）
副交感神経の作用	（　⑥　）	（　⑦　）		（　⑧　）	（　⑨　）	（　⑩　）

6　各問いに答えよ。


図１　図２

1　巻き始めと終わりに用いる図１の巻軸帯の巻き方の名称を答えよ。

2　肘、膝などの関節部に用いる図２の巻軸帯の巻き方の名称を答えよ。

3　高校生が両下肢全体に熱傷を負った。体表面積に占める受傷面積は何％か。「９の法則」を用いて答えよ。

4　一定時間呼吸が止まり、次に呼吸が始まるときに換気量が次第に増加し、その後次第に減少してまた無呼吸になることを周期的に繰り返す呼吸を何というか、答えよ。

7　各問いに答えよ。

1　次の文章は『児童生徒等の健康診断マニュアル（平成27年度改訂）』（公益財団法人日本学校保健会）に記載されている尿の検査の方法である。（　①　）～（　⑨　）に当てはまる語句や数字を(ア)～(ソ)から選び、それぞれ一つ記号で答えよ。

【方法】
1　正しい採尿は、（　①　）に排尿をさせ、翌朝一番尿を少し排尿してから中間尿を（　②　）ml程度採尿する。
2　女子で採尿日が生理日及びその前後１～２日であれば、別の日に採尿させて検査する。
3　学校では、直射日光を避け、（　③　）場所に検体を集める。
4　蛋白尿は（　④　）～（　⑤　）時間後に（　⑥　）することがあるので、検査は採尿した当日（採尿後（　⑦　）時間以内）に完了することが望ましい。
・前日の夕方からの採尿は、尿中にある細菌が繁殖して、蛋白尿が誤って出たり、血尿が消失したりするので望ましくない。
・尿の（　⑧　）反応を陰性化するおそれのある（　⑨　）を添加したお茶やウーロン茶、（　⑨　）の含有量の多いジュースや薬剤は飲まないように指導する。
5　１次検尿を行い、陽性と判断された児童生徒等に通知して２次検尿を、早朝一番尿の中間尿を用いて試験紙法、スルホサリチル酸法、煮沸法による検査を行う。
6　２次検尿で（＋）の陽性者に尿沈渣を行う。

(ア)	8	(イ)	6	(ウ)	ビタミンＣ	(エ)	12	(オ)	糖
(カ)	潜血	(キ)	就寝前	(ク)	カルシウム	(ケ)	夕食前	(コ)	5
(サ)	密閉した	(シ)	糖化	(ス)	風通しの良い	(セ)	10	(ソ)	陰転

2　腎臓から非常に多くの蛋白質が漏れ出てしまい、その結果血液中の蛋白質が少なくなり、全身の浮腫をきたす病気を何というか答えよ。

3　血糖が正常域にあるにもかかわらず常に尿糖陽性または食後や糖負荷後にのみ尿糖を認める先天性異常を何というか答えよ。

養護教諭　　解答用紙

R６（R５実施）

養教　　番

1

1	①		②		③		④	
	⑤		⑥		⑦		⑧	
	⑨		⑩					
2								
3								
4								

2

1	①		②		③		④	
2	①				②			
	③				④			
	⑤				⑥			
	⑦				⑧			
	⑨				⑩			
	⑪							

3

1		%
2		
3		

4

1		2	
3			

5

1	①		②		③		④			
	⑤		⑥		⑦		⑧			
	⑨									
2	①		②		③		④		⑤	
	⑥		⑦		⑧		⑨		⑩	

6

1		2	
3	%	4	

7

1	①		②		③	
	④		⑤		⑥	
	⑦		⑧		⑨	
2						
3						

養護教諭　解答用紙

R６（R５実施）

養教　番

1 [16]

1	①	カ	②	キ	③	セ	④	ス
	⑤	イ	⑥	ソ	⑦	ツ	⑧	タ
	⑨	ク	⑩	ア				
2	健康増進法							
3	フラッシュバック							
4	ゲートウェイ(・)ドラッグ							

1点×10　2点×3

2 [30]

1	①	2	②	1	③	75	④	中央
2	①	学校保健計画			②	学校安全計画		
	③	維持			④	改善		
	⑤	健康相談			⑥	保健指導		
	⑦	毒物			⑧	試験		
	⑨	鑑定			⑩	技術		
	⑪	校長						

2点×15

3 [9]

1	−21　%
2	SGA
3	皮下脂肪

3点×3

4 [9]

1	31	2	起立性調節障害
3	アニバーサリー反応(効果)		

3点×3

5 [15]

1	①	キ	②	セ	③	イ	④	サ
	⑤	エ(ケ)	⑥	ケ(エ)	⑦	オ	⑧	タ
	⑨	ウ						

1点×9

2	①	+	②	−	③	+	④	+	⑤	−
	⑥	−	⑦	−	⑧	−	⑨	−	⑩	+

①〜⑤完答3点
⑥〜⑩完答3点

6 [8]

1	環行帯	2	(集合)亀甲帯
3	36　%	4	チェーン・ストークス呼吸

2点×4

7 [13]

1	①	キ	②	セ	③	ス	
	④	イ	⑤	エ	⑥	ソ	
	⑦	コ	⑧	カ	⑨	ウ	
2	ネフローゼ症候群						
3	腎性糖尿						

1点×9　2点×2